

中富小だより

所沢市立中富小学校 学校通信第11号
令和2年12月28日発行

学校教育目標

「なかよく かしこく たくましく」

三つの約束

- あいさつ
- 整理整頓
- 時間を守る

1年生	41名	4年生	42名
2年生	42名	5年生	57名
3年生	52名	6年生	60名
		5組	6名
児童数	全校児童数		300名

令和2年を生きた素晴らしい子どもと先生 校長 仲田 智宏

日本海側が記録的な大雪となった、寒波の襲来。秋の終わりに、「台風の上陸がなかったことは嬉しいが、大雪が心配だ。」と感じたことを思い出します。埼玉県が最も寒くなるのはこれからです。関東地方の大雪も心配です。先日、子どもの声を耳にしました。「今の大雪少しこっちに分けてほしいよ。かまくら作りたいたいよ。」でした。子どもの心は、やはり雪遊びを思い描くようです。

長かった2学期が終了し明日から冬休みです。感染拡大の第三波が報道され、年末年始は自粛ムードですが、しばらくは子どもも親も先生も、ゆっくり休めればと思います。家族を大切にする冬休みを過ごして欲しいです。

さて先週、教育委員会の中富小訪問があり、授業へアドバイスをいただきました。授業参観の前に、学校の説明をする時間がありますが、そのプレゼン内容をお伝えします。テーマは「9ヶ月間を乗りきった中富小の子ども達と先生に感謝」です。

説明には12枚の写真を使いました。折を見て撮影してきた写真は、数が多く選ぶのがたいへんでした。しかし、私なりに「子ども達と先生が真剣に向き合っている」と強く感じる12枚を選びました。その写真に添えたコメントを紹介し、令和2年を振り返ります。

①4月の親子登校の写真。担任は、新しい教科書と家庭で取り組む課題を封筒に入れ、机の上に準備しました。②分散登校のときの写真。ソーシャルディスタンスを保つ工夫を担当たちがしていました。③1年生を迎える会の写真。この行事だけはやりたい、という先生たちの熱い想いが実現させました。④外国語の授業の写真。通常の授業が始まりました。中富小が研究している教科です。⑤⑥6年生特

別授業の写真。学習内容を次年度に繰り越すことができない6年生への指導です。6年生以外は3時間で下校し、超少人数にしてTTで授業しました(児童9人に先生2人)。少人数指導の他に、元担任による授業も実現しました。「先生たくさんいるから、なんでも聞いて!」のきめ細やかな授業も実現できました。⑦⑧運動会の写真。お客様をお招きしての学校行事が実現しました。当日は天候に恵まれました。喜び合う応援団長たちと6年生担任です。⑨芋ほりの写真。中富小の「ふるさと学習」が始まりました。地域の協力者に感謝の気持ちでいっぱいです。⑩学級会の写真。担任は、事前事後の指導をしっかり行い、話し合う子供たちは生き生きしています。⑪修学旅行の写真。日帰りで日光へ修学旅行に行きました。帰りは真っ暗でしたが、保護者の皆さんが明るく出迎えてくれました。⑫話し合う子ども達の写真。対話的な学びも始まっています。グループでの話し合いは、机の形を工夫します。

写真がないと伝わらない部分もあるかもしれませんが、それはお許しください。校長として、学校の設置者に中富小を精一杯アピールした言葉です。

令和2年が終わろうとしています。令和3年が明るい一年になることを祈ります。

信頼される学校を目指して

12月9日に教職員事故防止研修を実施しました。研修内容は、盗撮行為の防止、個人情報管理の徹底、飲酒運転防止を含めた交通事故防止です。資料を用いた研修に加え、グループミーティングや校内パトロールも実施しました。事故防止を徹底するためには、常に高い意識を持ち続けるというまとめをしました。